旭区民生委員児童委員協議会　No.49

区民児協活動だより

★発行日：令和３年１１月１５日
★編集・発行
旭区民生委員児童委員協議会
★発行責任者：岸　本　明　典

【市民児協】
第76回大阪市民生委員児童委員大会開催

１０月１８日（月）午後１時から第７６回大阪市民生委員児童委員大会が２年ぶりに開催されました。

今年度は、例年の大阪国際会議場から大阪市中央公会堂に場所をかえ、密を避けるため、被表彰者及び、各地区委員長等に参加者を絞り、４００人規模での開催となりました。

第１部では物故民生委員・児童委員に対する黙とうや、市長（副市長の代読）及び会長あいさつ、事業報告、表彰式等が行われ、第２部では大阪歯科大学医療保健学部教授の濱島淑恵氏を講師に「ヤングケアラーを知っていますか？～地域が変われば未来が変わる～」をテーマに講演会が開催されました。講演の後半は、実際に小学生の頃から、祖母と母親のケアを担っていた元「ヤングケアラー」の川崎さんが自身の体験等を語られ、「ヤングケアラー」支援に向けて、地域でできることについての説明のあと、講演会は終了しました。

なお、この講演会の模様は、新しくなった大阪市民生委員児童委員協議会のホームページ※でご覧いただけます。

※ https://osakashi-minjikyo.jp

【区民児協】
区民センター プレイルームで子育て支援事業開始！

旭区民センタープレイルームで、子育て支援事業を開始しました。主任児童委員の皆さんがプレイルームを利用されるお母さんの相談や話し相手になる子育て支援事業です。

毎日、午前９時１５分から午後５時３０分まで利用できるプレイルームに、毎月第２木曜日と第３水曜日の午前１０時から１１時３０分の、１時間３０分間主任児童委員や児童委員が駐在します。１回目の１０月１４日（木）は、生江地区の登主任児童委員と飯田児童委員が従事し、３組の親子が利用しました。２回目の２０日（水）は古市地区の新谷主任児童委員と清家委員長が従事し、４組の親子の利用がありました。

【情報BOX】

★新たな避難情報で変わったこと

令和３年に災害対策基本法が改正され、「避難情報に関するガイドライン」が公表されました。

「警戒レベル４」を避難勧告と避難指示から「避難指示」に１本化し、従来の避難勧告のタイミングで避難指示を発令することになりました。また「警戒レベル５」を従来の災害発生情報から「緊急安全確保」に替え、災害が発生・切迫し指定緊急避難所等への避難がかえって危険であると考えられる場合に、直ちに安全確保を促すことができることとするなど改善されました。

このガイドラインを基に各市町村が避難情報の発令基準や伝達方法、防災体制等を検討されます。

※「ひろば」１０月号から

coffee Break
ご存じですか
もみじとかえで

もみじとかえで、実はどちらもカエデ科カエデ属で植物の分類上は同じですが、ふつうは葉の見た目で使い分けています。

葉の切れ込みが深いカエデを「○○モミジ」、葉の切れ込みが浅いカエデを「○○カエデ」と呼んでいます。

しかし、「モミジ」と「カエデ」は別の意味を持った言葉でその名の由来が違います。モミジは秋に草木が黄色や赤色に変わることを意味する動詞「もみず」に由来し、それが名詞化して「もみじ」になり、それから転じて、特に目立って色を変えるカエデの仲間を「モミジ」と呼ぶようになりました。

一方カエデは、葉の形がカエルの手に似ているので「かへるで」、後に「カエデ」と呼ばれるようになりました。

左が「イロハモミジ
右が「ウチワデカエデ」

（出展：森林・林業学習館から）

９月の民生委員・児童委員 主任児童委員 活動件数

高齢者に関する事	96件
障がい者に関する事	10件
子どもに関する事	47件
その他	38件
調査・実態把握	25件
会議等への参加協力	48件
地域福祉・自主活動	515件
民児協運営・研修	149件
証明事務	5件
要援護児童の発見通知等	2件
訪問・連絡活動	467件
委員相互の連絡調整	302件
関係機関連絡調整	136件

※活動記録集計から